



図書館だより

令和8年9月

八尾高校図書委員会

34H 杉林・竹本



スポーツ・食欲の秋

みんなの秋は
なんの秋？



「パラ・スター」 阿部 暁子 集英社

事故で障害を負った車いすテニスプレイヤーの宝良と、彼女のために最高の競技用車いすを作ろうと奮闘する車いすメーカーの新人エンジニアの百花。固い絆で結ばれた親友ふたりの葛藤と成長を描いた、胸が熱くなる青春スポーツ小説です。1巻は百花のエンジニア視点で、2巻は宝良のプレイヤー視点で物語が構成されています。挫折を乗り越えて世界の頂点を目指す臨場感あふれるコート上の闘いと、ものづくりに懸ける熱い情熱が交差し、互いを高め合う爽やかな友情に深く感動させられる作品です。

「2.43 清陰高校男子バレーボール部」 壁井ユカコ 集英社

圧倒的なセンスを持ちながらプレッシャーに弱いセッターの灰島公誓と、驚異的な身体能力を持ちつつ本番に弱いアタッカーの黒羽祐仁。中学時代の事件をきっかけに一度は違う方向に別れてしまった幼なじみのふたりが、福井県の弱小高校バレー部で再びペアを組み、全国大会(春高バレー)を目指す熱血青春スポーツ小説です。福井ののどかな風景のなかで繰り広げられる、コート上のひりつくような緊張感と迫力あるプレイ描写が魅力。コートの高さ「2.43m」を挟んで交錯する、部員たちの不器用でリアルな葛藤や成長のドラマが深く胸を打つ作品です。



「神様の定食屋」 中村颯希 双葉社

料理を通して人の思いや家族の大切さを感じられる物語です。主人公は、突然亡くなってしまった両親が残した定食屋を姉と一緒にやっていくことになりました。そこには、悩みや心残りを抱えたお客さんが訪れ、料理を通して少しずつ前を向いていきます。出てくる料理もどれもおいしそうで、読んでいると自分も食べてみたくなります。料理には人の気持ちを動かす力があるのだと感じられる一冊です。

「あつあつを召し上がれ」 小川糸 新潮社

食べ物を通して、人とのつながりや大切な思い出を感じられる短編集です。登場する料理には、それぞれ家族や大切な人との思い出が詰まっています。普段何気なく食べている料理にも、誰かとの思い出や特別な気持ちが込められているのだと気づかされました。読んでいると料理の温かさやおいしさが伝わってくるようで、心がほっとします。食べることが好きな人や、読んだあとに温かい気持ちになりたい人におすすめしたい一冊です。



